

「アンフィニッシュ」 オーディション 演劇課題

男性

～アンジェリート～

通称アンジェ 男 24歳 黒い天使の中の一人 人間の頃の名前は優 どうしても
想いを告白できなかった彼女を飛行機事故でなくす 亡くなった後彼女からの留守番
それは自分への愛の告白だった 後悔に苛まれながら黒い天使となる 深いトラウマ
を抱えたキャラクター 普段は温厚で優しい みんなの兄的な存在

最後の試練 過去の自分とのトラウマ 闇と戦うシーン

ジェット音 キードカーン 飛行機事故のSE

遙からの留守番電話

「今ね 実は私 一人で失恋旅行に来ています 今なら言えそうだから言っちゃいま
す ずっとあなたが好きだった ずっと貴方だけを見てた・・・ごめんね こんなこと
聞いても困るよね でも・・・声聞きたかったから」

この設定で次のセリフをオーディションの課題とさせていただきます

アンジェリート

「電話を聞いて 僕は帰国したら 自分の思いを打ち明けるつもりだった ん？何で
さっさと告らなかったのかって？ 友達以上 恋人未満 まだチャンと付き合ってな
かったんだ そんな時 遙に結婚の話が持ち上がった 相手は僕より全てが上の誰も
が羨むような相手だった 僕は彼女の幸せを願い男友達でいる決心をした 好きだっ
た 本当に だから電話を聞いた時 飛び上がるほど嬉しかった でも・・・それが彼女
の最後の言葉になった 彼女は飛行機事故で帰らぬ人となってしまったんだ
僕は後悔した お前が好きだ なぜその一言が言えなかったのか もしあの時ちゃん
と言っていれば 遙は失恋旅行になんか行かなかっただろう 死ぬ事は無かったんだ
吐き気がするほどの悲しみ 今でも忘れない」

まだ冷静な自分から徐々に心の闇に覆われていく 感情の変化を表現してください

女性

～早川ミチル～

高校三年の女子 家はそれなりに裕福 成績は中の下 やりたい事なし 進路も決められない おまけに反抗期 唯一の親友である莉子とすれ違い むしゃくしゃしている時に突然事故に会い瀕死の状態に 気がつけばエンジェルゲートに現れる そして突然 黒い天使より自分の「死」を告げられる 後悔と罪悪感に苛まれながらも 黒い天使の背中を見ていくうちに心が変化していく
黒い天使として 次の生を全うしようとしていた時突然 生き返る

この設定で次のセリフを女性の演技の課題にさせていただきます

ミチル

「気がついたら ベッドの上にいる 私は生き返った・・・みたいだった 目を開けてみると 泣きはらした顔の母親とその横に寄り添うように立っている父親と 心配そうに覗き込む莉子の姿があった 莉子は私の手を強く強く握っていた 私はこんなに愛されているんだなって 初めて知った 体のあちこちは痛いけど 私は幸せだって素直に思えた」

いろんな経験をして 初めて自分の幸せに気づく瞬間 たくさんの想像力を働かせてください